

目 次

[] 総合研究報告

プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究.....	1
研究代表者 山田正仁 金沢大学大学院脳老化・神経病態学（神経内科学）	
資料 平成 26 年度 総括研究報告	21
平成 27 年度 総括研究報告	36
平成 28 年度 総括研究報告	48

[] 研究分担者ごとの総合研究報告

1. 硬膜移植後 Creutzfeldt-Jakob 病の臨床症候および画像所見の検討	63
山田正仁 金沢大学大学院脳老化・神経病態学（神経内科学）	
2. プリオン病のサーベイランス,感染予防,	72
および臨床研究コンソーシアム JACOP の推進 水澤英洋 国立精神・神経医療研究センター	
3. 診療ガイドラインにおける感染特性に基づく孤発性 CJD の分類	78
小林篤史 北海道大学大学院獣医学研究科比較病理学教室	
4. 診療ガイドライン「プリオン病の治療」に関する情報収集	85
堂浦克美 東北大学大学院医学系研究科	
5. ヒトプリオン病における H-FABP 髄液検査の標準化と B-FABP の動態	89
堀内浩幸 広島大学大学院生物圏科学研究科	
6. RT-QuIC 法を利用した prion seeding activity の定量系の確立と	94
ヒトプリオン病の各臓器における prion seeding activity の検討 西田教行 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科感染分子解析学分野	
7. 拡散強調画像によるプリオン病早期病変の診断能向上に関する研究.....	98
佐々木真理 岩手医科大学医歯薬総合研究所	
8. プリオン病の二次感染予防に関する研究.....	101
齊藤延人 東京大学医学部附属病院	

9.	クロイツフェルト・ヤコブ病の臨床経過に関する研究	103
	岩崎 靖 愛知医科大学 加齢医科学研究所 神経病理部門	
10.	プリオン病の剖検率を向上するためのシステム構築と	112
	プリオン病リソースの確立	
	高尾昌樹 埼玉医科大学国際医療センター	
11.	プリオン病の治療薬開発研究に向けた臨床疫学研究	115
	坪井義夫 福岡大学医学部神経内科学	
12.	Creutzfeldt-Jakob 病非典型例の診断	119
	瀧口 毅 金沢大学大学院脳老化・神経病態学(神経内科学)	
13.	亜急性硬化性全脳炎(SSPE)診療ガイドラインの策定・改定のための	125
	血清および髄液中麻疹特異抗体価の検討	
	細矢光亮 公立大学法人福島県立医科大学 医学部 小児科学講座	
14.	亜急性硬化性全脳炎におけるバイオマーカーの検討	131
	長谷川俊史 山口大学大学院医学系研究科小児科学分野	
15.	SSPE 発症における宿主側要因の解明.....	138
	楠原浩一 産業医科大学小児科	
16.	亜急性硬化性全脳炎に対するリバビリン治療に関する調査	142
	野村恵子 熊本大学医学部附属病院小児科	
17.	亜急性硬化性全脳炎の疫学調査.....	145
	岡 明 東京大学医学部小児科	
	鈴木保宏 大阪府立母子保健総合医療センター	
	吉永治美 岡山大学大学院発達神経病態学	
	遠藤文香 岡山大学病院小児神経科	
18.	亜急性硬化性全脳炎 (SSPE) の発生状況に関する研究	150
	砂川富正 国立感染症研究所感染症疫学センター	

19.	日本における進行性多巣性白質脳症の実験室サーベイランス 155 およびその臨床的・疫学的特徴 西條政幸 国立感染症研究所ウイルス第一部	
20.	本邦発症 PML 患者に対する新規サーベイランスシステムの確立 161 三浦義治 東京都立駒込病院脳神経内科	
21.	進行性多巣性白質脳症の病理診断と鑑別疾患 165 原 由紀子 東京医科大学 医師・学生・研究者支援センター/人体病理学分野	
22.	進行性多巣性白質脳症（PML）診療、1 年間の進歩 168 （平成 26-28 年度総合報告） 雪竹基弘 地域医療機能推進機構（JCHO）佐賀中部病院 神経内科	
23.	人口動態統計に基づくわが国の進行性多巣性白質脳症の疫学像 175 本邦で発病したフィンゴリモド関連 PML の検討も含めた報告 阿江竜介 自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門	
24.	国立感染症研究所感染病理部における PML の病理組織検体の解析 183 鈴木忠樹 国立感染症研究所感染病理部	
[]	研究成果の刊行に関する一覧表 187	
[]	研究班名簿 201	